

GREEN×EXPO 2027につながるテーマで緑区の自然を再発見する

緑区フォトコンテスト 2023

作品
募集

自然や街並み、活動など、今の緑区の姿を将来に残すフォトコンテストを9月11日から開催します。今年は、2027年、横浜にやってくる国際園芸博覧会「GREEN×EXPO 2027」につながるテーマを踏まえた、緑区の風景・自然・文化・歴史・活動などの写真を募集します。

テーマには、撮影する、入賞作品を観て分かち合う、行ってみる——地域のフォトコンテストならではの体験を通じて、2027年を前に、皆さんと緑区の豊かな自然を再発見したいとの想いを込めています。

たくさんのご応募をお待ちしています！

テーマ

緑区の花・緑・農

—GREEN×EXPO 2027 まであと4年—



応募待ってるよ！

緑区キャラクター「ミドリ」



審査員

もり ひ で お 森 日出夫さん

横浜市生まれ。JPS(日本写真家協会)所属。長年撮り続けた横浜の港・街・人を「森の観測」と名づけ、それらの作品を写真集や個展に多数発表している。



入賞作品は、今の緑区の姿を将来に残す「緑区フォトアーカイブ写真」として、緑区ウェブサイトで公開・提供します。



開催概要

|応募| 2023年9月11日(月) 9時 → 12月1日(金) 0時 [応募フォーム](#) から※

(お申込方法など詳細については、別添チラシをご覧ください)

|賞・副賞| 森 日出夫 最優秀賞、森 日出夫 優秀賞、緑区連合自治会会長 会長賞、緑区長賞、佳作 計10数点 各賞に図書カードや緑区グッズなどの副賞あり

|作品| 2020年1月～2023年11月に撮影した写真 募集要項に同意できることなど条件あり

|結果| 緑区ウェブサイトで発表(2024年2月予定)

※インターネットで横浜市電子申請・届出システムを利用できない方に限り、郵送・持込みでの応募可。

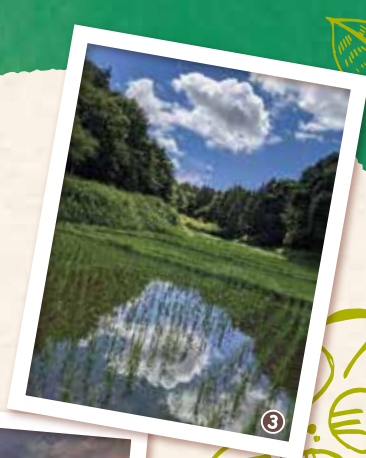
写真は左から①「朝焼けの恩田川」白岩 克彦さん／②「雪の朝」岩根 吉孝さん／③「夕景」杉崎 由直さん／④「家路」佐藤 チヨ子さん／⑤「ハンターズムーンに魅せられて」田中 直光さん。いずれも「緑区フォトコンテスト 2022」入賞作品。

お問合せ先

緑区区政推進課長

尾立 裕紀

Tel 045-930-2218



緑区



お気に入りの写真を
応募してね!

緑区キャラクター「ミドリん」



フォトコンテスト 2023

作品募集

2027年、横浜に国際園芸博覧会「GREEN×EXPO 2027」がやってきます。

今年は、このGREEN×EXPO 2027につながるテーマを踏まえた、

緑区の風景・自然・文化・歴史・活動などの写真を応募してください!

入賞作品は、今の緑区の姿を記録する「緑区フォトアーカイブ写真」としてウェブサイトで公開・提供します。

テーマ 緑区の花・緑・農 -GREEN×EXPO 2027 まであと4年-

対象作品

緑区内で撮影または緑区に関連する写真で、2020年1月～2023年11月に撮影されたデジタルデータで応募できるもの。おひとり様3点まで。

応募期間・方法

2023年9月11日(月) 9時00分～12月1日(金) 0時00分必着

緑区フォトコンテスト2023のページ内の応募フォームから御応募ください。



審査員



森 日出夫 氏 (写真家)

横浜市生まれ。

JPS(日本写真家協会)所属。

長年撮り続けた横浜の港・街・人を

「森の観測」と名づけ、

それらの作品を写真集や

個展に多数発表している。

● 木村 赳 氏 (緑区連合自治会長会 会長)

● 佐藤 康博 (横浜市緑区長)

賞 及 び 副 賞

森 日出夫 最優秀賞 1点

賞状、図書カード5,000円分、記念品

森 日出夫 優秀賞 2点

賞状、図書カード3,000円分、記念品

緑区連合自治会長会 会長賞 1点

賞状、図書カード3,000円分、記念品

緑区長賞 1点

賞状、図書カード3,000円分、記念品

佳作 10数点

賞状、図書カード1,000円分

主催・
お問合せ先

横浜市緑区役所区政推進課広報相談係

TEL:045-930-2219 E-mail:md-home@city.yokohama.jp

詳しくは 緑区フォトコンテスト2023 検索



【掲載画像】①「朝焼けの恩田川」白岩 克彦さん/②「雪の朝」岩根 吉孝さん/③「懐かしさ」大谷 元さん/④「夕景」杉崎 由直さん/⑤「子育て真っ最中」楽ちゃんさん



応募にあたっての注意事項

応募にあたっては、必ず緑区フォトコンテスト2023ウェブサイトに掲載している
「緑区フォトコンテスト2023 募集要項」を熟読のうえ、所定の方法にて御応募ください。

〈応募方法・期間〉

応募フォーム

(横浜市電子申請・届出システム)

2023年9月11日⑨9時00分～12月1日⑤0時00分 必着

(Eメール添付での応募は受け付けません。)

緑区フォトコンテスト2023のページ内の応募フォームから御応募ください。

※応募フォームは、応募期間外にアクセスしても繋がりません。

緑区フォト
コンテスト
2023ページ



応募フォームが
利用できない方に限り、CD-Rの
郵送・持参も受け付けます。

郵送の場合

2023年9月11日～11月30日17時必着で
〒226-0013 横浜市緑区寺山町118
緑区役所区政推進課 広報相談係 緑区フォトコンテスト2023 宛

持参の場合

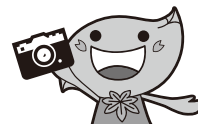
2023年9月11日～11月30日17時まで
平日8時45分～17時に緑区役所1階広報相談係窓口へ

※USBメモリ、写真を印刷した紙での応募不可。郵送・持参にかかる費用は全て応募者負担とします。

応募作品の規格

- 緑区内で撮影または緑区に関連する写真で、デジタルデータで応募できるもの。
- 2020年1月～2023年11月に撮影された写真で自作未発表かつ今後他のコンテスト等で発表される予定のないもの。
- 画像データのファイル形式はJPEGに限る。1枚につき10MB以下。

- 単写真(組写真・複数写真の合成は不可)。トリミング、明るさ補正等の軽微な加工は可。
※区役所では応募にあたってのデータの加工は行いません。
- 印刷物への活用を踏まえ300万画素以上、1MB以上推奨。
- 被写体として人物が写っている場合、肖像権の侵害にならないよう必ず本人(被写体)の承諾を得ていること。



応募可能数

1人3点まで ※同一被写体の複数応募は不可。

応募資格

本企画の趣旨に賛同し、かつ、緑区フォトコンテスト2023 募集要項6(1)から(3)まで(下記囲み参照)に同意できる方。応募者のプロ・アマは問いません。

〈結果発表〉入賞者へ直接通知します。また、緑区ウェブサイトで発表します。(2024年2月予定)

諸注意

- 登録商標の無断転用、他人の著作権、肖像権を侵害するような行為等が行われた場合やそれらに関する申し出があった場合の責任は全て応募者に帰属するものとし、区役所は一切の責任を負いません。
- 郵送されたCD-Rなど記録媒体は返却しません。
- 本コンテストを通じて入手した個人情報、入賞作品の発表、審査結果の通知等に使用します。また、入賞発表、緑区の魅力発信を目的とする広報宣伝物等で作品を使用する際には、撮影者の氏名、題名、撮影年月日、撮影場所を明示する場合があります。
- 入賞者には、別途フォトアーカイブ事業への写真提供依頼・掲載公開希望項目の調査等(氏名、作品名、その他希望事項等)をお送りします。期日までに御返答がいただけない場合は、棄権とみなします。
- 「緑区フォトコンテスト2023」募集要項に違反した場合は失格とします。

横浜で万博が開催されます！

GREEN×EXPO 2027

2027年 国際園芸博覧会

詳しくはこちら／

横浜 園芸博覧会 検索



緑区フォトコンテスト2023 募集要項(抜粋)

6 緑区フォトアーカイブ事業への入賞作品の提供について

- (1) 入賞作品は、別紙1「緑区フォトアーカイブ事業実施要綱」及び別紙2「緑区フォトアーカイブ利用規約」に基づき、緑区役所が撮影・収集した写真や区民の皆様から提供された写真を第三者が利用できる形でウェブサイトに公開・保存している「緑区フォトアーカイブ」で公開・提供します。
- (2) 入賞作品は、横浜市が発行する刊行物(広報よこはま緑区版、はがき・ポスター・カレンダーなどの印刷物、ウェブコンテンツ等。頒布方法は有償・無償を問いません)に、撮影者の許諾を得ることなく無償で使用(複製、上映、公衆送信、展示、頒布、譲渡、貸与、翻訳・翻案、出版ほかすべての著作権を含む)できるものとします。また、緑区フォトアーカイブ利用規約に定める条件(撮影者の著作権を尊重すること、ライセンスの表示を行うこと等)のもとで、撮影者に許諾を得ることなく、誰でも無償で使用(複製、上映、公衆送信、展示、頒布、譲渡、貸与、翻訳・翻案、出版ほかすべての著作権を含む)できるものとします。
- (3) 入賞作品の提供者は、入賞作品の著作権者人格権を行使しないものとします。※なお、その他応募作品の著作権や所有権などの財産権は撮影者に帰属します。

主催・問合せ先

緑区役所区政推進課 広報相談係

〒226-0013 横浜市緑区寺山町118 TEL 045-930-2219 FAX 045-930-2225